



THE SERVICE CLUB OF Y.M.C.A. THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU 21

山梨県甲府市中央5丁目4-11
山梨YMCA青少年センター
〒400-0032 TEL 055-235-8543
FAX 055-235-8553

国際会長主題：ともに、光の中を歩もう
アジア太平洋地域会長主題：ワイズ運動を尊重しよう
東日本区理事主題：広げよう ワイズの仲間
あずさ部長主題：継続は力なり・一歩でも前に・そしてあがこう
甲府21クラブ会長主題：実現可能な目標定め 山梨YMCAを支援しよう

Henry Grindheim (ノルウェー)
Tung Ming Hsiao (台湾)
栗本 次郎 (熱海)
大野 貞次 (東京西)
佐藤 重良

甲府21ワイズメンズクラブ
2018年3月会報
強調月間
BF・メネット

今月の聖句

そこで神はノアに言われた、「わたしは、すべての人を絶やそうと決心した。彼らは地を暴虐で満たしたから、私は彼らを地とともに滅ぼそう」

旧約聖書 創世記6章11節 茅野 崋 選

会長挨拶

甲府21ワイズメンズクラブ会長 佐藤重良

2月10日の第2回あずさ部かいじ評議会では甲府21クラブがホスト役を務めさせていただきました。天候にも恵まれ、81名の参加をいただき有意義な評議会となりました。東京や長野など遠方からの参加もいただき、感謝する次第です。

準備に際しては野々垣次期会長、廣瀬次期あずさ部長、DB C・G、EMC・G、CS・G他有志の皆さんのご協力をいただきました。また、あずさ部書記の神谷様のご指導もいただき、綿密な打ち合わせも数回実施し、漏れの無きよう計画いたしました。当日は午前11時30分から会場の準備や設営を行い定刻で開会となりました。評議会終了後はサドヤ見学・懇親会と楽しいひと時の交流することができました。クラブ員やメネットさんなど関係の皆様へ感謝を申し上げます。

次は4月7日のベビーカーコンサート（CS活動）です。あずさ部より補助金をいただきました。クラブ員のご協力をいただき、子育てに忙しいお母様方に喜んでいただくコンサートにしましょう。



第2回あずさ部かいじ評議会であうする佐藤会長
2018年2月10日＝山梨県立図書館

2018年3月例会プログラム

日時：2018年3月6日（火）19:00～

会場：山梨YMCA青少年センター
司会：寺田喜長メン

- | | |
|-------------------------------------------|--------|
| ①開会点鐘 | 佐藤重良会長 |
| ②ワイズソング・ワイズの信条 | |
| ③今月の聖句 | 茅野 崋メン |
| ④会員一言 | 茅野 崋メン |
| ⑤会長挨拶 | 佐藤重良会長 |
| ⑥ゲスト・ビジター紹介 | 佐藤重良会長 |
| ⑦ハッピーバースデー | |
| ⑧ワイズディナー | |
| ⑨ゲスト卓話 | |
| 「国際ボランティアについて」
駿台甲府高等学校 美術デザイン科 作田留菜さん | |
| ⑩諸報告 | |
| ⑪YMCAの歌 | |
| ⑫閉会点鐘 | 佐藤重良会長 |

【卓話者 作田留菜さん プロフィール】

駿台甲府高校美術デザイン科在学中。「トビタテ!留学JAPAN」という官民協働の留学支援制度を利用してカンボジアとネパールに留学、株式会社林旅製作所が行っている井戸掘りのボランティアなどを学んだ。

「トビタテ!留学JAPAN」は、意欲と能力ある全ての日本の若者が海外留学に自ら一歩を踏み出す気運を醸成することを目的に多くの民間企業の支援と寄附により運営されており、駿台甲府高校もグローバルに活動の場を広げようとする生徒をサポートしている。

在籍者数	26名
第1例会出席者数	23名
第2例会出席者数	12名
メイキャップ他行事参加	25名
出席率	96%

項目	ニコニコボックス	バザー収益金	クリスマスオークション	BCコンサート募金	街頭募金ファンド	切手
目標値	250,000	50,000	50,000	50,000	50,000	5,000g
2月の計	13,141	—	73,225	—	—	1,060g
2月末までの合計	184,750	15,050	73,225	—	—	1,060g
達成率	74.00%	30.10%	146.50%	0.00%	—	21.00%

2018年2月例会報告

甲府21ワイズメンズクラブ書記 寺田喜長



ワインの説明をする萩原健一氏
2018年2月6日＝山梨YMCA青少年センター

出席者の出足が良く定刻前に開会、メネット、ゲストを交え30名が出席、小澤智之メンの今月の聖句と一言、山梨メンの誕生月のお祝い、会長の挨拶、報告があり、すぐゲスト卓話を拝聴となりました。

今月はTOF強調月間ですので、ディナーはサンドイッチでしたが、ゲスト卓話にお迎えしたサドヤ顧問の萩原健一様のワインについてのお話の中でワインの飲み方のご指導がありましたので、ワインの試飲とおつまみ付となりました。

「いまさら聞けないワインの話」と題した解りやすいワインについての講義は、ワイン王国の地にありながら取りつきにくいお酒の感がございましたワインをより身近なものにしてくださいました。最低限のマナーを知り、肩肘張らずに嗜む事を教えていただいたので今後はワインがよりおいしく飲めると思います。試飲についてはもう少し時間をいただいてゆっくりお話をお聞きしたかったです。萩原様、楽しいお話をありがとうございました。



萩原健一氏の卓話を聞く参加者ら
2018年2月6日＝山梨YMCA青少年センター

日時：2018年2月6日（火） 19:00～
会場：山梨YMCA青少年センター
出席者：[メン]相川 荻野 小澤(公) 小澤(智) 鎌田 功刀 輿水 後藤 駒田 佐藤 清藤 茅野 寺田 奈良田 野々垣 廣瀬 古屋 松村(慎) 松村(豪) 葉袋 山梨 山本 米長 [メネット]相川 寺田 野々垣 廣瀬 [ゲスト]萩原健一氏 飯田剛氏 長田陽一氏

第2回あずさ部かいじ評議会

甲府21ワイズメンズクラブ 葉袋 勝



第2回あずさ部かいじ評議会の様子
2018年2月10日＝山梨県立図書館

甲府21クラブがホストクラブとして、あずさ部かいじ評議会が2月10日の午後1時より、山梨県立図書館2階多目的ホールで開催されました。輿水メンの司会のもと、大野部長の開会点鐘、駒田メンによる聖書朗読、開会祈祷、佐藤会長の歓迎あいさつにより開会式が行われました。

引き続き、神谷書記の司会により評議会が開催されました。

部長による開会宣言及び挨拶のあと、議案が提案され審議が行われました。審議内容については、後日出される部報告を参照していただきますが、我が部に関連する事項としては、廣瀬新部長のもと新役員が承認され、新たな出発に対し我がクラブが積極的なバックアップ体制を組む必要性を感じられたこと、また新CS事業としてベビーカーコンサートに対し補助金が承認され、この評議会と同じ会場で実施されるこの事業に明るい展望を与えてくれるように思われました。審議が若干伸びたため、諸報告は紙面を参考にすることになりました。評議会資料に報告事項として掲載されているので、常々個人的には無駄な時間と思っておりましたので、今後の評議会でも踏襲していただきたいと感じました。

菰刈会員増強主査の司会及び基調提案があり、分科会に移動し活発な話し合いが行われました。この結果については、部報告を参照していただきますが、各分科会の話題として我がクラブの活動が目玉されたことは、佐藤会長及び役員の方々の日頃の努力が評価されたと思われ誇らしく感じました。

会員の懇親を深めるため、ワイナリー見学及び駅ビル内で懇親会が開かれ、多くの方々が参加いただきました。おもてなしを得意とするわがクラブの得意分野であり、今回もその特徴が大いに発揮され、飲み物、食べ物大いに満足していただきましたが、それに加え改札口まで数分と言う会場設定は、最高でした。

今回の評議会が成功裏に終わった背景には、分科会での豊富な茶菓子及び各テーブルを飾った水仙等細かな配慮と、さらに特筆すべきは受付から始まったメネットさんの活動によるものと思われます。ご苦労様でした。



草津クラブとの交流記

甲府21ワイズメンズクラブ 茅野 崙

佐藤会長の求めにより、私の頭の片隅に残っている記憶を絞り出して、びわこ部の草津クラブとのDBC交流の跡を辿ってみます。当時、甲府21クラブも発足から10年を経過し、「21世紀の雄」たらんとして歩みを続けていて、ぼつぼつ他のクラブとの交流を考えておりました。

当時、びわこ部の草津クラブは富山クラブとDBCを締結していましたが、富山クラブが解散したので、東日本区のどこかのクラブとDBCの関係を結びたいと希望していました。

当時、あずさ部の部長をしておりました伊東メン（松本クラブ）とびわこ部のチャーターメンバーで滋賀YMCAの理事長・堀江宏メンとの間で話が出たようです。そこで2002年8月に大津のホテルで堀江メン、草津の奥村会長、一井メン、こちらからは駒田メンと私がお会いして、DBC締結の最初の交渉をしました。

締結式の具体的な打ち合わせは、草津市の風力発電塔のあるところで確か一井メン、栗津メンとしたように記憶しています。

締結の期日を2003年6月14日から15日に開催される彦根市文化プラザ・彦根プリンスホテルの西日本区大会で行うことにしました。

その後1、2回草津と甲府を往復しながら打ち合わせを重ねて2002年11月16日から17日にかけて第1回の仮合同例会を草津で行い、2003年3月には甲府の柴玉苑で草津から多くのメンバーをお迎えし甲府の人たちに披露しました。

西日本区大会の前日には琵琶湖の観光巡りを行い、近江八幡市の水が浜ペンションで1泊して、親善交流を行いました。

西日本区大会で、東日本区理事の小山正直氏（東京まちだ）、西日本区理事臼井征郎氏（長浜クラブ）の立ち会いのもと、草津クラブ奥村会長と私が調印締結式を行いお互いの交流親善を確認しました。記念として甲府21クラブからぶどうの苗木を送りました。収穫を楽しみにしておりますが、その後音沙汰ありません。残念。

当日当クラブからの出席者は相川、葉袋、松村（豪）夫妻、古屋夫妻、中島、駒田、鎌田、石原、大和田総主事、長野から湯田兄も駆けつけてくれました。

そのような縁で草津クラブの子供クラブである大津クラブと甲府21の弟クラブの富士五湖クラブとのDBCの縁結びの仲人役を私がいき、次年のびわこ部会で大津クラブと富士五湖クラブのDBC締結式を行いました。

草津市は急激に市街化して、隣の天津市との境が分からないほどです。日本一の富士山と琵琶湖、甲州商人和近江商人、何か共通点があるように思います。

中山道の起点となる所で、14代将軍徳川家茂の御台所となった皇女和宮（孝明天皇の妹）もこの道を江戸に下り（上り？）しました。当時を偲ぶ旅籠跡や遺物等が数多く展示されています。

織田信長の安土城跡、井伊大老の彦根城など当時を偲ぶ歴史

鑑賞には欠かせない場所が多くあります。また建築家で有名なヴォーリズの係った一粒社やメンソレータムの近江兄弟社などの有名建築物が多く現存しています。一度訪ねてみてください。

会員増強について思う

甲府21ワイズメンズクラブ会長 佐藤重良

■第2回あずさ部かいじ評議会を終えて

会員増強については、長年繰り返し対策が議論されてきました。様々な施策も実施してきましたが、結果的にはジリジリと減少傾向に歯止めがかからない状況です。

新入会員が減少していますので当然のことながら高齢化も進んでいます。いくら熱心に増強しようと叫んでも、具体的な行動に移さなければ増えません。まず、具体的な行動に移る前に現状の分析が必要だと考えます。

増強しているクラブについて、「なぜ増強されているのか？」の分析をしてみると、そこにヒントが隠されているのではないかと思います。

また、ワイズメンズクラブの活動の現状の運営の分析も必要だと考えます。例えば、活動の目的の明確化や活動の運営資金の増強方法、会費の金額、YMCAとキリスト教、例会の開催時間、作業内容や作業量の多さ、書類の多さなど課題があると思われる点の検討も必要かと思えます。

課題を多く抱えています。当面至急の課題は ワイズメンズクラブの活動を世間に知っていただくために頻繁に情報発信すること、世間の人に活動を理解してもらい、自主的に入会したくなるようなワイズメンズクラブでなければならないと思います。



YMCA便り YMCA LOVE の意味するもの

山梨YMCA総主事 露木淳司

「信仰と、希望と、愛、この3つはいつまでも残る。その中で最も大きいなるものは、愛である。」2018年度の山梨YMCA基本聖句です。今年のテーマはイエス様が示した愛、すなわちLOVEです。自分を愛するように隣人を愛せよ。神は愛なり。聖書は様々な愛のかたちを教えてください。

さて、このLOVEを構成する4つの文字には、YMCAのなすべき行動を規定するキーワードの頭文字が隠されています。LはLife support。これは0歳から100歳

までのすべての世代の人の生活や健康を支える活動を意味します。山梨YMCAではつぼみぐる〜やぶどうの木、きらきら教室などが代表的な活動と言えます。OはOut reach。

地域に根ざして世界を見つめるYMCAならではの活動です。これは困難な環境にある子どもやお年寄り、外国籍市民など、海外も含めて様々な課題に直面している方々の居る地域に赴いて、YMCA運動の灯をともして行きます。この分野については新たに力を入れていく必要を感じています。VはVolunteerです。この方々の力がYMCAを支える原動力になります。学童保育、障がい児支援、要介護高齢者をスタッフとして日常的に支えてくれる人々、キャンプやスキーなどで応援してくれる学生の皆さん、チャリティーイベントで活躍してくれるワイズメンの皆さん。災害時にも大活躍してくれます。

そしてEは、Educationです。YMCAの逆三角形が示す、知育(mind)、徳育(spirit)、体育(body)のバランスの取れた人格形成に寄与する教育活動です。

Life support、Outreach、Volunteer、Education・・・YMCAはこの4つの行動指針のもとにすべての事業活動を構成しています。今までの山梨YMCAの活動内容は必ずしもこれらを網羅するものではありませんでした。2年後に予定されている新しい会館が与えられた暁には、事業規模を拡大して、YMCA LOVEを成就することを目標にさらなる努力をしていきたいです。



■今後の予定

- 3月20日(火) 第2例会(山梨YMCA)
- 4月 3日(火) 第1例会(山梨YMCA)
- 4月 7日(土) 第1回ベビーカーコンサート in 甲府
(山梨県立図書館)
- 4月14日(土)・15日(日) 草津クラブ合同例会(滋賀県)
- 4月17日(火) 第2例会(山梨YMCA)

【3月の誕生者】

【メン】松村豪夫(3月2日生)

【メネット】葉袋けさみ(3月31日生)